



2026年3月17日

各位

不動産投資信託証券発行者
日本ロジスティクスファンド投資法人
代表者名 執行役員 鈴木 靖一
(コード番号：8967)

資産運用会社
三井物産ロジスティクス・パートナーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 鈴木 靖一
問い合わせ先 CFO 財務企画部長 兼 経理部長 宮田 晋太郎
TEL.03-3238-7171

資金の借入（グリーンローン他）に関するお知らせ

日本ロジスティクスファンド投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、下記のとおり資金の借入（以下「本借入」といいます。）を決定しましたのでお知らせします。なお、本借入のうち、株式会社りそな銀行からの資金の借入については、本投資法人が策定したグリーンファイナンス・フレームワークに基づき実行される融資（以下「グリーンローン」といいます。）です。

本投資法人は、ESGに関心を持つ借入先及び機関投資家との対話を通じて、ESGの期待水準を把握し、その内容を資産運用に反映することで、ESGへの取組みをより一層推進していきます。

記

1. 本借入の理由

本日付で公表の「国内不動産信託受益権の取得に関するお知らせ（鳥栖物流センター及び横浜鳥浜町（底地）」に記載した不動産信託受益権の取得資金の一部及び返済期限の到来する借入金（後記「3. 返済の内容」参照）の返済に充当するため。

2. 本借入の内容

借入先	借入金額	調達金利	期間	借入日	返済期日 (注4)	資金充当対象 (注5)
株式会社りそな銀行 (グリーンローン)	1,000 百万円	基準金利(注1) +0.3000%	5.4年	2026年 3月23日	2031年 8月31日	石狩物流 センター
農林中央金庫	1,000 百万円	固定 (注2)	6.9年		2033年 2月28日	—
株式会社 福岡銀行	1,000 百万円	全銀協1か月 日本円TIBOR (注3)+0.2200%	9.9年		2036年 2月29日	—
株式会社SBI 新生銀行	1,000 百万円	固定 (注2)	9.9年			—



日本ロジスティクスファンド投資法人 Japan Logistics Fund, Inc.

- (注1) 株式会社りそな銀行を貸付人とするローンは、同社が「気候変動対応オペ（※）にかかる対象投融資に関する基準および適合性の判断のための具体的な手続きの開示」で開示している対象投融資の基準（以下、適用基準）に本件が該当すると判断しており、日本銀行から気候変動オペによる資金供給を受ける予定です。そのため、当該貸付金利は気候変動オペの基本要領等にて規定される貸付利率を基準金利としております。なお、貸出期間の途中で適用基準の一部又は全部に不適合となった場合、または日本銀行が気候変動オペを廃止しレート提示を行わなくなった場合、以降の貸付利率は、その直前の利息計算期間に係る利払日の2営業日前の時点における一般社団法人全銀協 TIBOR 運営機関が公表する6か月日本円 TIBOR を基準金利とします。
※「気候変動対応オペ」とは日本銀行が行う気候変動対応を支援するための資金供給オペレーションを意味します。以下同じです。
- (注2) 金利については決定した時点で改めてお知らせします。（金利決定日：借入日の2営業日前）
- (注3) 全銀協日本円 TIBOR については、一般社団法人全銀協 TIBOR 運営機関のホームページ (<http://www.jbatibor.or.jp/rate/>) でご確認ください。
- (注4) 同日が営業日ではない場合は翌営業日となり、かかる日が翌月となる場合は直前の営業日となります。
- (注5) 資金充対象の詳細は本リリース末尾の（参考プレスリリース）をご参照ください。また、グリーンファイナンス（グリーンローンを含みます。）の詳細については、本投資法人のホームページ「グリーンファイナンス」のページ (https://8967.jp/ja/esg/green_finance.htm) をご参照ください。
- (注6) 無担保・無保証・期日一括返済です。

3. 返済の内容

借入先	借入金額	調達金利	期間	借入日	返済期日
三井住友信託銀行 株式会社	820 百万円	全銀協 1 か月 日本円 TIBOR +0.2600%	0.1 年	2026 年 2 月 2 日	2026 年 3 月 23 日
株式会社 三菱 UFJ 銀行	400 百万円				
株式会社 三井住友銀行	400 百万円				

(注) 借入金の詳細は本リリース末尾の（参考プレスリリース）をご参照ください。

4. 本借入実行後の有利子負債の状況

(単位：百万円)

	本借入実行前 (2026 年 3 月 17 日現在)	本借入実行後 (2026 年 3 月 23 日現在)	増減
短期借入金残高	1,620	-	▲1,620
長期借入金残高	109,000	113,000	+4,000
（うち1年内返済予定額）	12,500	12,500	±0
借入金残高	110,620	113,000	+2,380
投資法人債残高	10,700	10,700	±0
（うち1年内償還予定額）	-	-	±0
有利子負債残高	121,320	123,700	+2,380
（うちグリーンローン）	18,500	19,500	+1,000
（うちグリーンボンド）	2,000	2,000	±0



5. その他

本借入に係るリスクについては、2025年10月30日に提出した有価証券報告書記載の「投資リスク」から重要な変更はありません。

以 上

(参考プレスリリース)

- ・2025年12月12日付「国内不動産信託受益権の取得及び国内不動産の譲渡に関するお知らせ（石狩物流センター（準共有持分45%）の取得及び門真物流センターの譲渡）」
- ・2026年1月27日付「資金の借入に関するお知らせ」
- ・2026年3月17日付「国内不動産信託受益権の取得に関するお知らせ（鳥栖物流センター及び横浜鳥浜町（底地）」

※本投資法人のウェブサイト <https://8967.jp/>